

街なか通信 かたりば 第2号

町では、今年度から街なかの活性化を図るための各種取組みの検討を開始しました。今回、地域住民との意見交換会を開催しましたので、その概要をお知らせします。

地域住民との意見交換会

日時：令和4年7月20日 19時～21時

場所：下仁田町役場 201会議室

目的：様々な立場の方の幅広いアイデアを取り込むこと

※アンケート調査で回答率の低かった若い世代（20～50代）からの意見を補完

参加者：町内在住者、ねぎとこんにやく下仁田奨学金生、移住者 8名

■ 当日の内容

1. アイスブレイク

自己紹介、下仁田町の“良いところ”の紹介

2. 他市町村の取組事例の紹介

桐生市、伊勢崎市、みなかみ町、本庄市ほかのまちづくりの取組を紹介

3. グループワーク

参加者を3班に分けて“街なかの活性化には何が必要か！？”について意見交換を実施

■ 意見交換会の様子

たくさんの意見やアイデアが出るなど、活発な意見交換の場となりました



アイスブレイクの様子



事例紹介を熱心に聞く参加者



意見を出し合う参加者

■ 主な意見等

1. 各班ともに下仁田町の「食文化」、「街並み」に関する発言や「憩い・交流の場」に関する意見が非常に多く出てきました。
2. 参加者が子育て世代だったこともあり、「子育て環境」について議論が盛り上がる場面もありました。
3. 新規の施設整備ありきでなく、「既存施設・空間を上手く活用した事業（リノベーション事業ほか）」を求める声も上がりました。

➡ 今後、今回の意見交換会で出た意見やアンケート調査結果を参考に住民ニーズを踏まえた活性化策の検討を進めていきます。

【概要版】ワークショップの結果

1班

景観・昭和レトロ

- ・ コンセプトづくりが大切 ・ 昭和レトロを再現するとよいのでは
- ・ 既存施設の有効活用、リノベーションする
- ・ レトロな街並みを楽しめる散策ルートをつくる

憩い・交流の場

- ・ 話題性のある公園、他地区の子供たちも来たいと思える公園にする
- ・ 公園やカフェなど集える場所、交流拠点が欲しい
- ・ 下仁田のイベント、お祭りはキラークンテンツになる

教育・子育て環境

- ・ 子供に対するサービスが薄く感じる、子育て環境をよくする
- ・ 学生を呼び込む取組（例えば、特色のある教育、中高一貫校など）⇒ 鉄道利用者の増加

2班

昭和レトロ

- ・ 一番活気のあったときの町の様子を知りたい ・ そのときの町の雰囲気再現したい
- ・ 街なかの雰囲気を良くして移住者を呼び込む ・ 元々あるお店を盛り上げる

憩い・交流の場

- ・ 子供たちが安心して遊べる公園 ・ 街なか全体をテーマパークと見立てPRしても面白い？
- ・ 足湯や温泉施設があれば、そこが憩い&交流の場に ⇒ その流れで飲食店に足を運ぶ

食文化

- ・ 下仁田の食文化は強みだと思う ・ 下仁田グルメを気軽に楽しめる環境整備
- ・ 下仁田には出前文化があるので、Uber Eatsのような取り組みはマッチするのでは

3班

イベント

- ・ 中央通りで楽しいイベントをやる ・ 既存イベントとは違う層に来てもらう仕掛けが必要
- ・ 若い世代に向けて、新しい切り口のイベントをやってみる

憩い・交流の場

- ・ 様々な世代の町民が集まり（世代間交流）、楽しむ光景がみられる場所
- ・ 街なかにみんなが集まれるランドマークが必要 ・ 子供が遊べる公園、素敵な公園！

関係人口

- ・ 下仁田には美味しいお店が多いので人を呼べる ・ 近隣観光地とバスでつないでは？
- ・ ゲストハウスなど気軽に泊まれる宿があると良いのでは？